

座長・演者へのお知らせ

演者の先生方へ

受付

● 当日はセッション開始の 30 分前までに、1F ロビー「PC 受付」へお越しになり、受付と試写をお済ませください。

● データ持込（USB メモリー）もしくは PC 本体持込にてお願いいたします。

※以下の場合についてはご自身の PC をお持ち込みください。

動画を使用される場合のバックアップ

Macintosh を使用される場合

● PC 本体持込の場合、発表データのショートカットはデスクトップ上においてください。

PC 受付にてデータの確認のみを行い、ご自身で会場内へ運んで頂きます。

会場内オペレータにお渡し頂き、セッション終了後ご自身でお引き取りをお願いします。

会場での接続コネクターは、Mini D-sub15pin タイプです。

PC の外部モニター出力端子の形状をご確認いただき、変換コネクターが必要な場合はご持参ください。

● 接続トラブルなどの場合に備え、バックアップデータを必ずお持ちください。

● 動画の参照ファイルがある場合は、全てのデータを同じフォルダに入れてください。

● メディアを介したウイルス感染の事例がありますので、最新のウイルス駆除ソフトでチェックしてください。

口演時間

一般口演	発表 7 分	質疑応答 3 分
優秀演題賞選考セッション	発表 7 分	質疑応答 3 分
若手奨励賞（YIA）選考セッション	発表 7 分	質疑応答 3 分
第 3 回 JES We Can 九州支部賞 受賞講演	発表 9 分	質疑応答 1 分

発表時間は演台上に表示されます。発表終了 1 分前に黄色のランプ、終了時間になりましたら赤ランプが点灯します。時間厳守をお願いします。

発表データ作成要綱

- ① 会場には Windows 7、Microsoft PowerPoint 2007・2010・2013・2016 がインストールされた PC を準備いたします。
- ② 動画データは、Windows Media Player にて再生される動画ファイルを推奨します。
動画形式によっては PowerPoint 上で再生されないものもございますので、事前確認をお願いします。
- ③ 文字ずれの原因となりますので、特殊なフォントの使用は避け、標準フォントをお使いください。
- ④ 画面の解像度は、XGA(1024 × 768) をお願いします。
- ⑤ CD-R または USB メモリーのウイルスチェックを事前に行ってください。
- ⑥ 発表データのファイル名は、[演題番号・氏名] としてください。
- ⑦ PowerPoint の「発表者ツール」機能は使用できません。
発表原稿が必要な方は、あらかじめプリントアウトをお持ちください。会場でのプリントアウトは対応しておりません。

動画・音声

- 動画もご利用いただけますが、PCから外部モニタに正しく表示されるか、再生できることをご確認の上、お持ちください。リンク切れにご注意ください。
- 講演会場では、音声出力はできません。

座長の先生方へ

セッション開始 10 分前までに「次座長席」にご着席の上、進行席スタッフへ到着の旨をお知らせください。

利益相反について

臨床研究等を推進する上で、大学等の教育研究機関や学術団体と製薬企業や医療機器業者等の産業界との産学連携は極めて重要であり、近年益々盛んになってきています。

一方、産学連携活動に伴い発生する個人が取得する利益と、学術機関等に所属して行う公正な教育・研究における責任とが衝突・相反する状態が不可避免的に起こってきます。このような状態を「利益相反 (conflict of interest、COI)」と呼びますが、この利益相反状態を学術団体が組織として適切に管理していくことが、産学連携活動を推進する上で必須となってきました。

日本内分泌学会においても、産業界等からの資金で実施される臨床研究の公正性、透明性を確保するため、本学会と企業が連携して実施する活動や、内分泌学会及びその関連学会で行う発表、Endocrine Journal における報告、についてあらかじめ利益相反状態を把握し、利益相反が疑われたときは直ちに「倫理・利益相反委員会」を開いて対処できる体制づくりに取り組んでまいりました。

日本内分泌学会が所属します内科系関連学会は、2010 年 4 月に「臨床研究の利益相反 (COI) に関する共通指針」を合同で制定しました。これを受けて、本学会は、この共通指針を基本にした「共通指針の細則」を制定し、2011 年 4 月 1 日からの 2 年間の試行期間を経て 2013 年 4 月 1 日から運用してきました。

その後、COI マネジメントを強化し、他ガイドラインとの整合性を図るなどの目的で、内科系関連学会は 2016 年 4 月、さらには 2017 年 4 月に上記共通指針の改定を行い、これに準じて本学会も「共通指針の細則」を改定、2017 年 8 月 1 日から施行することになりました。

日本内分泌学会 COI 開示例 (平成 29 年 4 月 1 日より改訂されておりますのでご注意ください)

下記のスライド例にてCOI開示 (様式1-A)
学術講演会口頭発表時、申告すべきCOI状態 (過去3年間) が無い時



発表者名： 東京一郎、京都次郎、大阪三郎、◎福岡史郎 (◎代表者)

演題発表内容に関連し、発表者らに開示すべきCOI関係にある企業などはありません。

下記のスライド例にてCOI開示 (様式1-A)
学術講演会口頭発表時、申告すべきCOI状態 (過去3年間) がある時



発表者名： 東京一郎、京都次郎、大阪三郎、◎福岡史郎 (◎代表者)

演題発表内容に関連し、演題および共同発表者が開示すべきCOI関係にある企業などとして、

- ①役員・顧問
- ②株保有・利益
- ③特許使用料
- ④講演料
- ⑤原稿料
- ⑥治療・受託研究・共同研究費
- ⑦奨学金
- ⑧寄付講演所費
- ⑨贈答品などの報酬

開示すべき内容が過去3年間に限る項目のみ記載



開示期間： 発表者全員、過去3年間を一括して
開示内容： 研究助成、講演料
開示先： 学術団体、産学連携
開示先： 産学連携、産学連携

詳細は第 18 回日本内分泌学会九州支部学術集会ホームページにてご確認ください。開示すべき利益相反が「なし」の場合も、その旨記載が必要となりますので、ご注意ください。